

# としよ丸しんぶん

だいごう  
第4号

2007年11月

さいたま市とよかん

これが、としよ丸ととしよ子の  
すきな おかしだ！

ぼくは あんドーナツ！



わたしは おんせんまんじゅう！



ふたりとも、あんこが だいすきなんだ！

みんなが書いてくれたこたえの中には、あんこまんじゅう（あたり...かな?）、あんぱん（おいしい!）、おだんご、くり、ケーキ、クッキー、チョコレート、プリン、としよ丸がガトーショコラで、としよ子がプリン・ア・ラ・モード...などがありました。

こんにちは、みんな！だんだん寒くなってきたね。もうすぐ、冬がやってくるよ。ところで、第3号でみんなに出したクイズのこたえは、わかったかな？

としよ丸ポストに、てがみを入れてくれたみんな、ありがとう！  
てがみの中で、「としよ丸と、としよ子は、なんさいなの?」というしつもんが多かったので、おしえるね。  
ぼく、としよ丸は十二さい。小学校六年生だよ。妹のとしよ子は十さいで、小学校四年生なんだ。  
みんなからのおてがみ、待ってるよ！

## 『がちょうのペチューニア』

ロジャー・デュボアザン 作 まつおかきょうこ 訳  
富山房



ある日、がちょうのペチューニアは、本をひろいました。その本をもっていれば、かしこくなるんだと思こんでいたのです。ペチューニアがかしこそうに見えたので、ほかのどうぶつたちは、そうだんをするようになりまして。しかし、ペチューニアは、ちっともかしこくなっていません。それは、なぜだと思いませんか？

## 『もりのほんやさん』

ふなざきやすこ 作 舟崎克彦 絵 偕成社



ほんやさんのやぎのおくさんは、みせばんをしながらほんをよんでいます。そのやぎのおくさんは、ほんをよむのにむちゅうになると、むしゃむしゃとページをたべてしまうのです。ある日、はりねずみさんが、『めいたんていわにさん』という本を買って、よんでいくと・・・  
やぎのほんやさんで買ったほんをよんでいくと、どんなことがおこるのでしょうか。

## 『きょうりゅうが図書館にやってきた』

アン・フォーサイス 作 むかいながまさ 絵  
熊谷敏司 訳 金の星社



楽しい読書週間の日、トムたちは、町の図書館へ出かけました。お話しが始まる時、ドアがすーっとひらくと、うろこのある頭を、ゆらゆらとふりながら入ってきた動物がいました。ほんもののきょうりゅうのあかんぼうが、図書館へやってきたのです。きょうりゅうは、なんと図書館の本をムシャムシャ食べはじめてしまいます。  
さあ、どうすればいいのでしょうか？

## 『ルリユールおじさん』

いせひでこ 作・絵  
理論社



ソフィーがだいじにしている植物図鑑がこわれてしまいました。ソフィーは、その本をルリユールおじさんのところにもってきます。ルリユールとは、本を作る職人さんのことです。おじさんは、「こんなになるまで、よく読んだねえ。ようし、なんとかしてあげよう」と、ソフィーの本をなおしはじめます。  
おじさんの手で、本があたりらしく生まれかわるようすを、ソフィーといっしょに見てください。

## 『ポータブル・ゴースト』

マーガレット・マーヒー 作 幾島幸子 訳 岩波書店



学校の図書館のすみに、いつもすわっているふしぎな男の子。ディッタが思い切って声をかけると、その正体は幽霊で、読みかけの本にとりついていてという。一方、ディッタは、友だちのマックスの部屋に幽霊がとりついていてことを知る。このおそろしい恨みをもった幽霊を、ディッタの妹 ミラベルは、マックスのパソコンからディスク保存するのだが・・・。  
明るく、楽しいゴーストストーリー。

## 『本のれきし5000年』

辻村益朗 作 福音館書店




わたしたちがふだん目にする本は、ほとんどが紙でできています。今から5000年も前のむかし、紙がなかった時代には、エジプトでは、「パピルス」という草で巻き物の本が作られました。また、メソポタミアでは粘土で本が作られたのです。それでは、紙や印刷技術はどのようにして生まれたのでしょうか？  
いろいろな国、さまざまな時代で生まれた、たくさんの「本」を紹介しながら、5000年の本のれきしをたどります。




# としま丸・としま子の好きな本!

としま丸ととしま子は、本を読むのが大好き。ふたりの好きな本はなにか? みんなも、読んでみてね。

『**ライオンと魔女 ナルニア国ものがたり1**』  
 C.S.ルイス 作 瀬田貞二 訳 / 岩波書店




ピーター、スーザン、エドモンド、ルーシーの4人のきょうだいがあずけられていた古いおやしきに、大きな衣装だんすがありました。そのたんすは別世界へ通じていて、4人はナルニアという国へ入り込んでしまいました。ナルニアでは、悪い魔女のせいで、ずっと冬がつづいているのです。4人は、魔女の力を打ちくたくために、魔女の軍と戦うことになります。




ぼくの好きな本は、これ!  
 第7巻まで つづくんた。

『**大きな森の小さな家**』  
 ローラ・インガルス・ワイルダー 作 恩地三保子 訳  
 ガース・ウィリアムズ 絵 / 福音館書店



いまから100年以上もまえの、アメリカのおはなし。大きな森の丸太づくりの小さな家に、小さな女の子ローラは、とうさん、かあさん、ねえさんのメアライ、赤ちゃんのキャリーと住んでいました。夜のオオカミはおそろしいし、冬には森は雪でうまってしまいます。きびしく美しい自然の中で、家族で助け合いながらくらし、ローラの日々をえがきます。



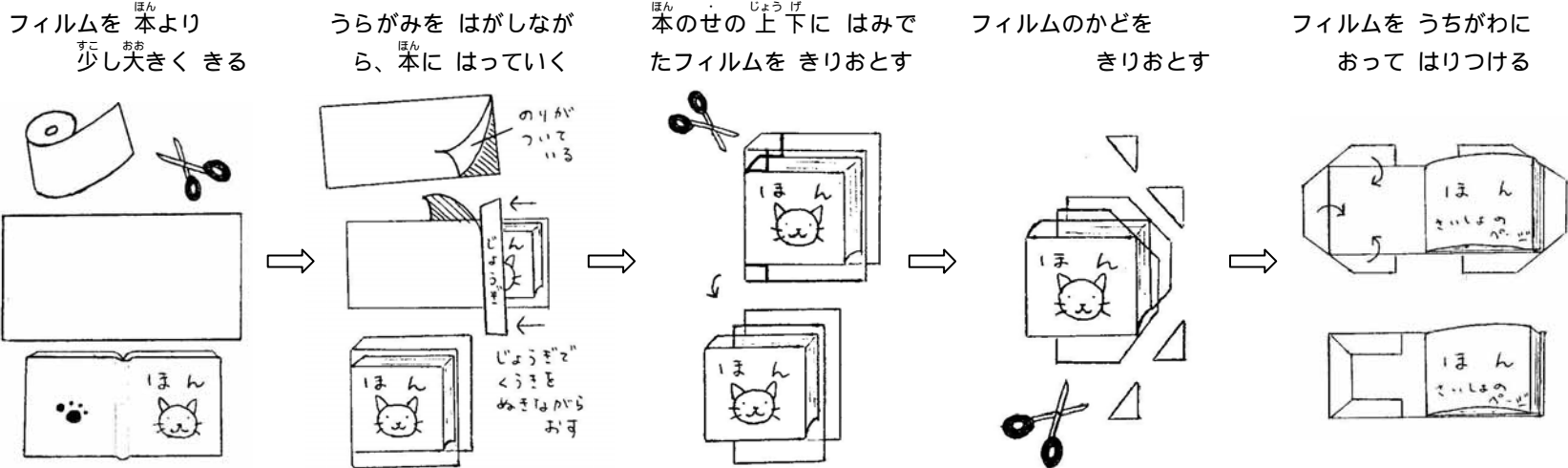
わたしは、このおはなしが好きなの。

## 図書館の本についているシールってなに? ..

## ~ とうめいフィルム ~

図書館の本をよく見てみると、とうめいのカバーがかかっています。のりのついた、とうめいのフィルムを、はっているのです。図書館の本は、おおぜいの人を読みます。また、なん年間もとっておきます。だから、とうめいフィルムをかけて、本をじょうぶにするのです。本が日にやけたり、本にばいきんがつくのをふせぐこともできます。

### ~ とうめいフィルムのかけかた ~ よういするもの...とうめいフィルム、ハサミ、長いじょうぎ



としま丸ととしま子の好きな本

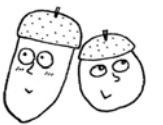


## 本がみんなの手にとどくまで

本は、だれがどのようにしてつくっているのかな?  
 ぶんしょうや絵をかく人だけでは、本をつくることはできないんだ。本をよみやすくするようデザインする人や、いんさつする人。いんさつした紙をのりや糸などで本の形に仕上げる人や、できあがった本を本やさんにとどけるために、仕上げをする人。そして、本を売ったり、えらぶ手だすけをする本やさんや図書館の人。いろいろな仕事をする人がいて、はじめてみんなの手もとに本がとどくんだね。

さんこう: 『本はこうしてつくられる』 アリキ作・絵 松岡享子 訳  
 日本エディタースクール出版部

## へん 集 後 記



さわやかな秋空のしたで本をよむのって、とても気持ちがいいよね。  
 こんかい紹介した以外にも、図書館がでてくる本は、たくさんあるよ。もし、みんながよんでいる本のなかに、図書館がでてきたら、としま丸へのてがみにかいて、こっそりおしえてね!

編集・発行: さいたま市立北浦和図書館 <http://lib.city.saitama.jp> 携帯電話用 <http://lib.city.saitama.jp/m/>

中央図書館 871-2100	桜図書館 858-9090	大宮東図書館 688-1434	桜木図書館 649-5871	岩槻図書館 757-2523
(中央図書館は11月29日閉館)	桜館大久保東分館 853-7100	春野図書館 687-8301	片柳図書館 682-1222	岩槻駅東口図書館 758-3200
北浦和図書館 832-2321	大宮図書館 643-3701	七里図書館 682-3248	与野図書館 853-7816	岩槻東部図書館 756-6665
南浦和図書館 862-8568	大宮西部図書館 664-4946	宮原図書館 662-5401	与野館西分館 854-8636	
東浦和図書館 875-9977	大宮西部館三橋分館 625-4319	馬宮図書館 625-8831	与野南図書館 855-3735	

